

技術概要説明書

<p>依頼者名</p>	<p>法人名のみ記載して下さい。 なお、依頼者が複数の場合は、列記して下さい。</p>
<p>技術名称 (副題)</p>	<p>技術名称は、依頼技術の汎用を図る際に用いる愛称もしくは商標等を記載して下さい。 副題は、依頼技術の一般的な名称を記載して下さい。</p>
<p>技術の概要</p>	<p>依頼技術の概要について図表等を用いて簡潔に記載して下さい。</p>
<p>諸元・性能 及び適用範囲</p>	<p>依頼技術のシステム構成・形状寸法・仕様・性能・適用範囲等について、原則として、実工事等における使用実績又は性能確認試験等の範囲内で、図表等を用いてわかりやすく、かつ可能な限り定量的な表現で記載して下さい。</p>
<p>既存の技術 との対比</p>	<p>既存の技術に対して、依頼技術の特徴並びに改良点等が明確にわかるように、比較項目毎の対比表形式にて記載して下さい。 また、依頼技術が、既存の技術の改良技術なのか、それとも全く新しい新技術なのかを明確にわかるように記載して下さい。 比較項目については、適用性・機能性・安全性・耐久性・経済性等の項目に対して、依頼技術に関連する技術基準並びに指針等を参考に、設定して下さい。</p>

<p>開発の趣旨と開発目標</p>	<p>(開発の趣旨) 以下の項目に留意して文章で記載して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開発の経緯 ・ 建設事業においてどのように使用される技術なのか ・ 従来技術に対して何を開発したのか ・ 公共建設事業に係わる技術として、行政ニーズへの果たすべき役割 ・ その他 <p>(開発目標) ・ 開発の趣旨に照らして設定した開発目標を箇条書きで記載して下さい。なおその際、適用性・機能性・安全性・耐久性・経済性等の区分が明確に分かるように記載して下さい。</p>
<p>開発目標達成の確認方法</p>	<p>開発目標を達成されていることを審査委員会が確認するための方法等を記載して下さい。</p> <p>その際、依頼者において開発目標毎に達成されたことを確認した水準と確認した際の方法について表形式で記載して下さい。</p>
<p>実績等</p>	<p>実工事等の使用実績と性能確認試験を明確に分けて、対象となる全ての案件について表形式にて記載して下さい。</p> <p>実工事等の使用実績については、年月、場所、件名、発注者、用途、規模・数量、受注者等を表形式にて記載して下さい。</p> <p>性能確認試験については、年月、場所、件名、試験項目、規模・数量、実施機関等を表形式にて記載して下さい。</p>

<p>技術内容の 開示</p>	<p>依頼時点までに技術内容について、学会誌・新聞・機関誌等で公開された全ての案件を記載して下さい。</p> <p>さらに、審査証明等の依頼にあたっては、本実施要領第3条の条項を全て満たすことが前提条件であるため、「技術内容の開示にあたって、一切問題が生じない」旨も明記して下さい。</p>
<p>特許等の有無</p>	<p>依頼技術に係わる特許権及び実用新案権等については、取得・公開中・出願中の全ての案件毎に、件名・出願人・発明者・番号・経緯書を記載し、手続き等の書類の写しを添付して下さい。</p> <p>さらに、審査証明等の依頼にあたっては、本実施要領第3条の条項を全て満たすことが前提条件であるため、特許権等の取得済み以外の案件については、「依頼時点において、依頼技術に係わる特許権等の権利については一切問題が生じなく、審査期間中に問題が生じた場合は速やかに財団に報告するとともに、それ以降の全ての対応は一切依頼者において対処する」旨も明記して下さい。</p>
<p>関連法規制</p>	<p>依頼技術に係わる全ての法令・基準・指針等を記載してください。</p> <p>また、当該法令等に係わる行政関係機関名も記載して下さい。</p>
<p>事故発生時の 処置方法</p>	<p>依頼技術の内容に係わる責任の所在を明記して下さい。</p> <p>さらに、審査証明等の依頼にあたっては、本実施要領第3条の条項の全てを満たすことが前提条件であるため、「依頼技術を現場等で採用した際に依頼技術に起因する工事事故等が生じた場合は、依頼者が全責任を負うとともに、適切な処置を講ずる」旨も明記して下さい。</p>

<p>その他</p>	<p>依頼者が複数の場合は、各依頼者が依頼技術に対してどのように関与しているか明確にするため、依頼者毎に、研究・開発・設計・施工等の依頼技術への係わる区分を表形式で記載して下さい。</p> <p>また、開発時期、汎用にあたっての留意事項、依頼技術に係わるその他の表彰経歴等の特記すべき事項を記載して下さい。</p>
<p>依頼時に提出する資料一覧</p>	<p>依頼時に提出される資料の一覧を記載して下さい。</p> <p>提出資料は、依頼者の責任において作成した確認試報告書等の研究成果書、依頼技術のパンフレット、依頼技術の使用マニュアル、会社概要、特許等の手続き書類の写し等が該当します。</p>

技術概要説明書

開発目標	<p>開発目標を記載して下さい。 ただし、開発目標を複数設定された場合は、開発目標毎に本書式の依頼様式-2 (その2)を作成して下さい。</p>
開発目標達成の確認方法	<p>依頼様式-2 (その1)に記載した開発目標達成の確認方法の詳細を記載して下さい。 例えば、性能確認試験の仕様及び実工事等における使用実績に係わる仕様等が該当します。</p>
開発目標達成の確認資料	<p>前掲の開発目標達成の確認方法に基づく、性能確認試験の結果及び実工事等における適用により得られた開発目標達成の確認のために必要な資料について、可能な限り定量的な表現で記載して下さい。</p>